JUMP ANIME LIBRARY
ジャンプ アニメライブラリー①
週刊少年ジャンプ特別編集
集英社ムック

DRAGON BALL Z

ドラゴンボールゼット

復活のフュージョン!! 悟空とベジータ

映画漫

Dragon Ball Z

GOZITA

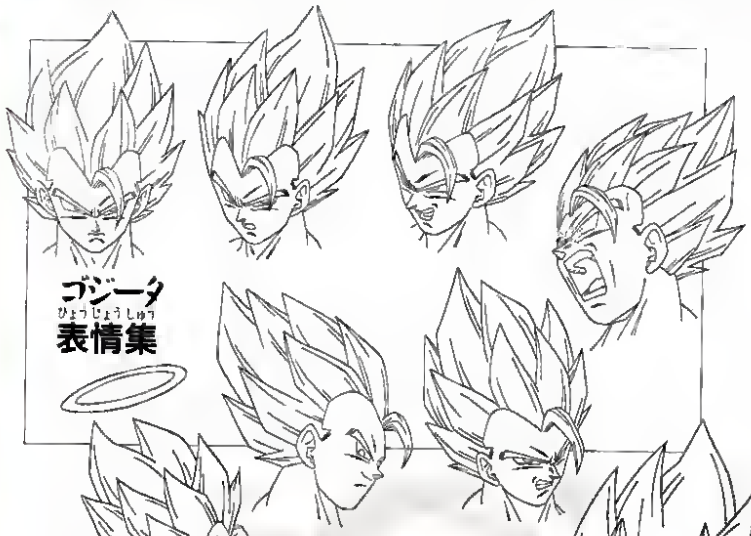
JUMP ANIME
LIBRARY 1
SPECIAL POSTER

Dragon
Ball Z
JUMP ANIME LIBRARY 1 SPECIAL POSTER

かつてないパワーを秘めたモンスターに対抗すべく
悟空とベジータは
ついにその身体をひとつにした！
Dragon Ball Z
BATTLE ILLUSTRATION SP

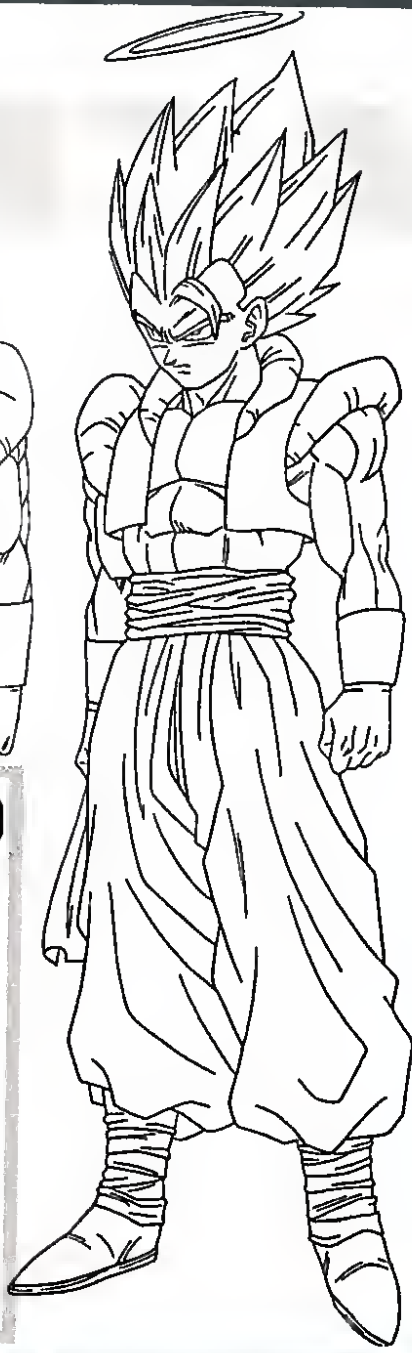
ゴジータ

悟空とベジータがフュージョンした究極の戦士だ。パワー、スピード他、全能力がスーパーアップしている。だけどベジータの影響か、性格はちょっと悪くなってしまうようだ。失敗作のベクウはメチャクチャ弱いけど、性格が悪いところだけは一緒。

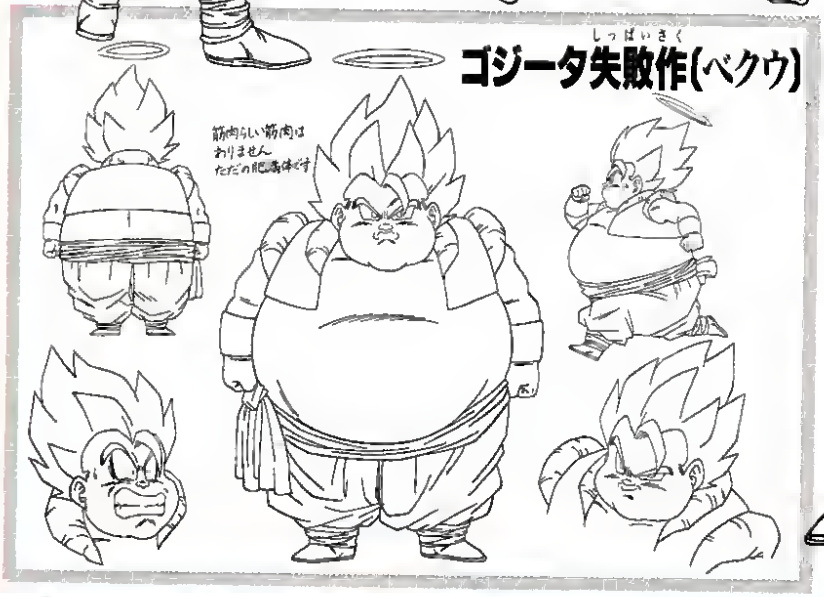


ゴジータ表情集

☆ゴジータのコスチュームは基本的にゴテンクスと同じものです。



ゴジータ失敗作(ベクウ)

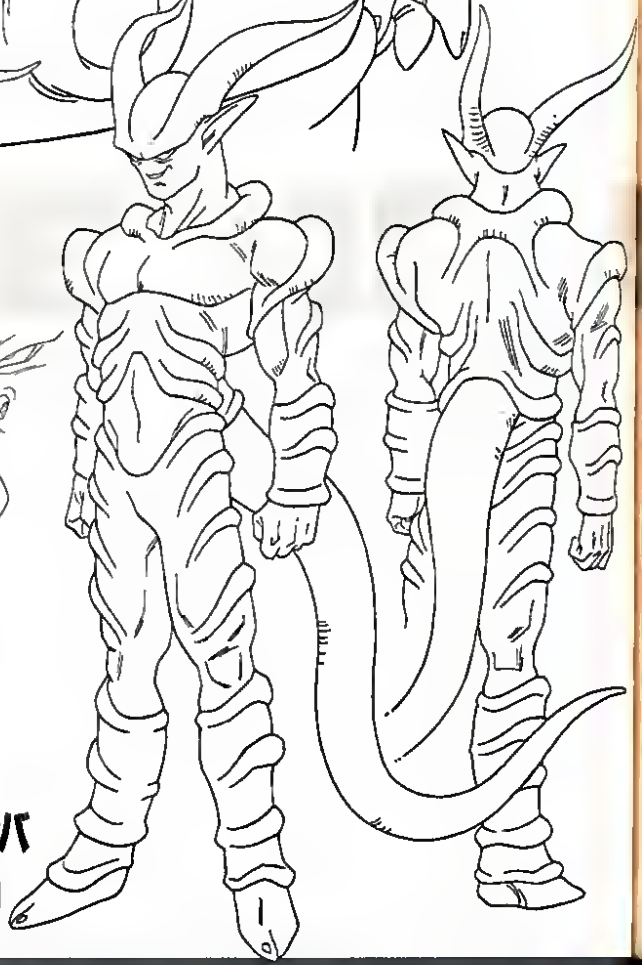


ジャネンバ(変身前)

ジャネンバの剣

ジャネンバ

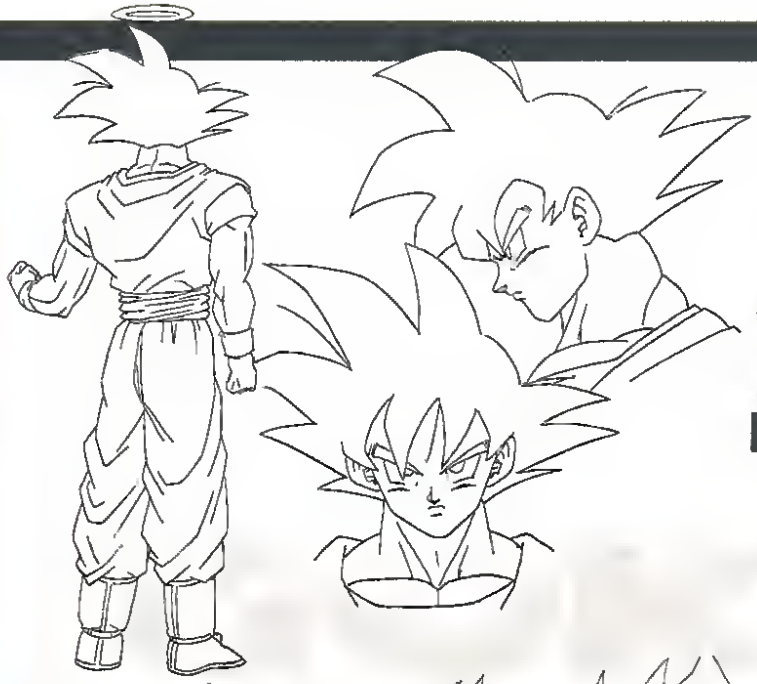
もともとはロック好きのふつうの鬼だったが、人間の魂から洗い落とされた、あらゆる悪の気に取りつかれて怪物化してしまった。分身を作ったり、自分の体を分解して瞬間移動したり、さまざまに不思議な能力を使いこなす。でも、悪口が苦手なのだ。



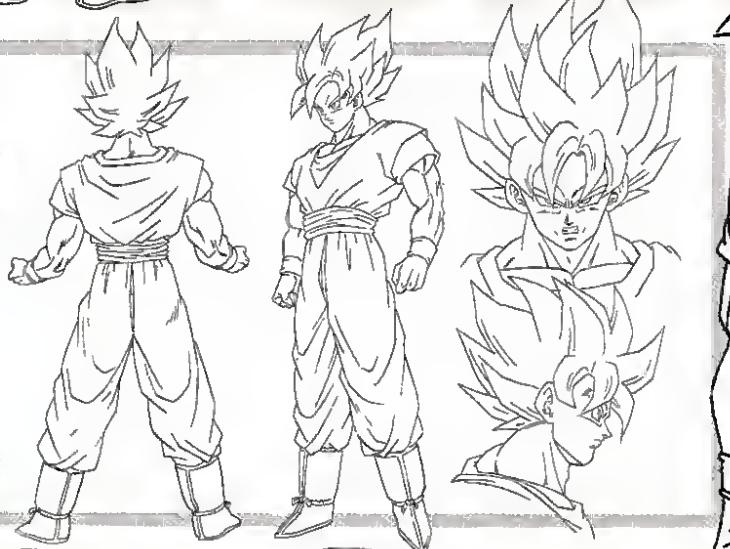
ジャネンバ(変身後)

悟空

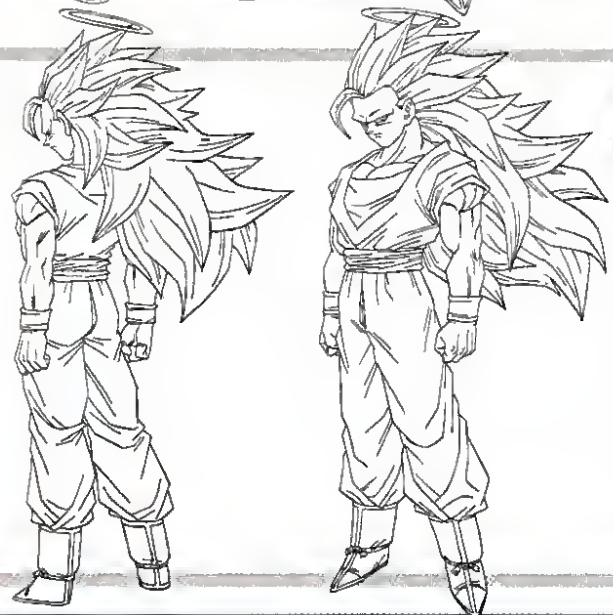
おなじみ、この世でもあの世でも最強を誇る超戦士。地球育ちのサイヤ人で、悟飯と悟天の父親だ。あの世で肉体をもらって修行を重ね、ついに無敵のスーパーサイヤ人3にまでレベルアップした。今は北の界王さまの側で地球を見守っている。

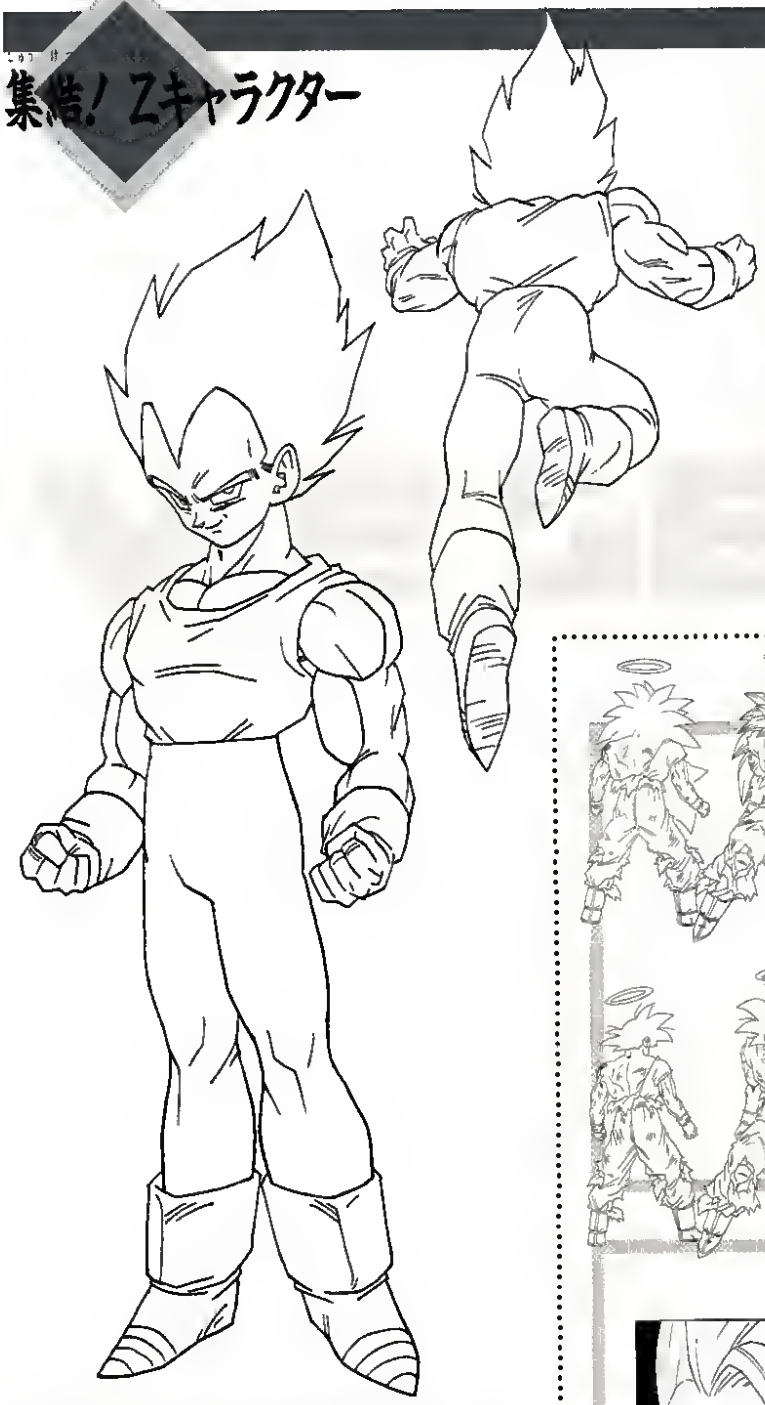


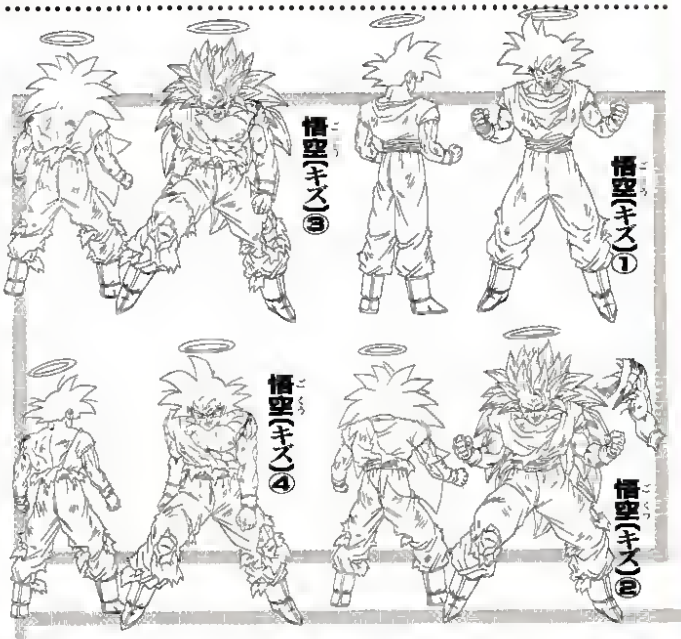
悟空〈スーパーサイヤ人〉

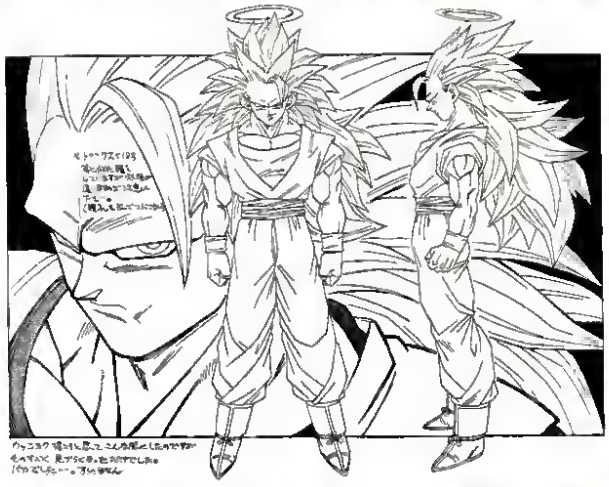


悟空〈スーパーサイヤ人3〉









ベジータ

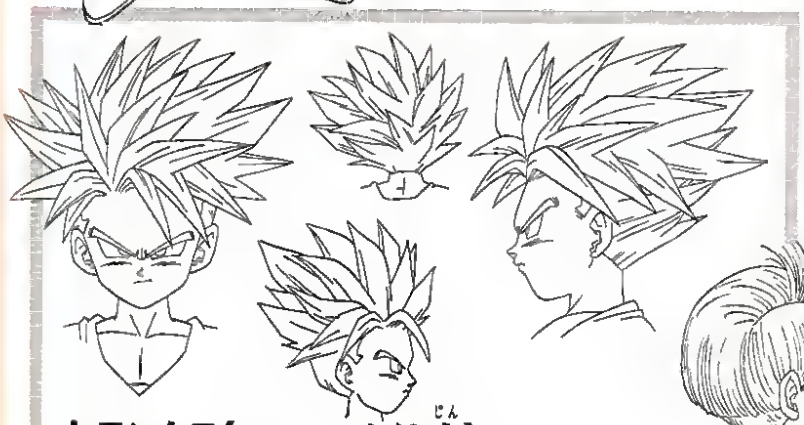
サイヤ人の誇り高き王子にして、トランクスの父。魔人ブウとの戦いで死亡し、地獄に落されていた。だが、ジャネンバがあの世の法則をメチャクチャにしたおかげで、ふたたび肉体を得て復活！　悟空と協力して今回の強敵ジャネンバを倒す。

悟天

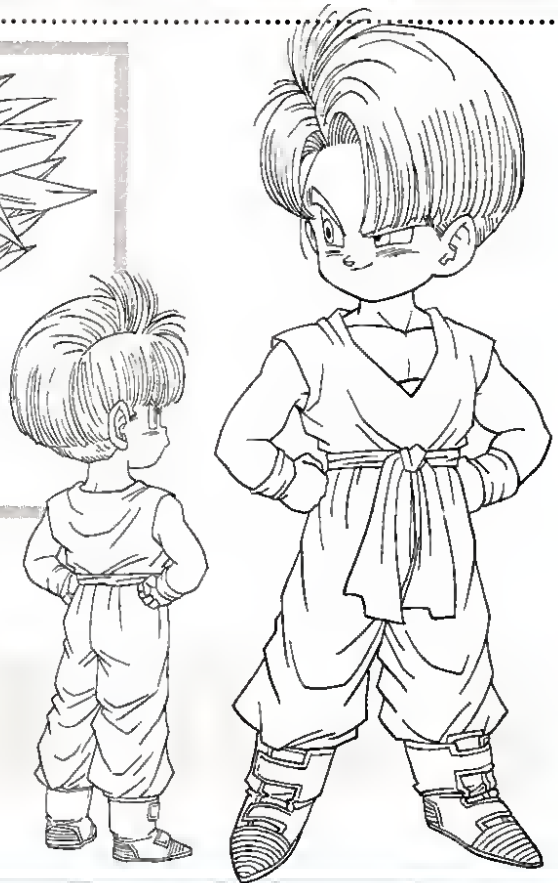
無邪気で元気な悟空の２番目の息子。顔も性格もお父さんの小さい頃にソックリ！　大親友のトランクスと一緒に、数々の冒険を乗り越えた小さな大戦士だ。トランクスよりほんのちょっとだけ年下。

ポーッとつっ立っている時などは、等身も気持ち低めにしたりします。

悟天（スーパーサイヤ人）



トランクス（スーパーサイヤ人）



トランクス

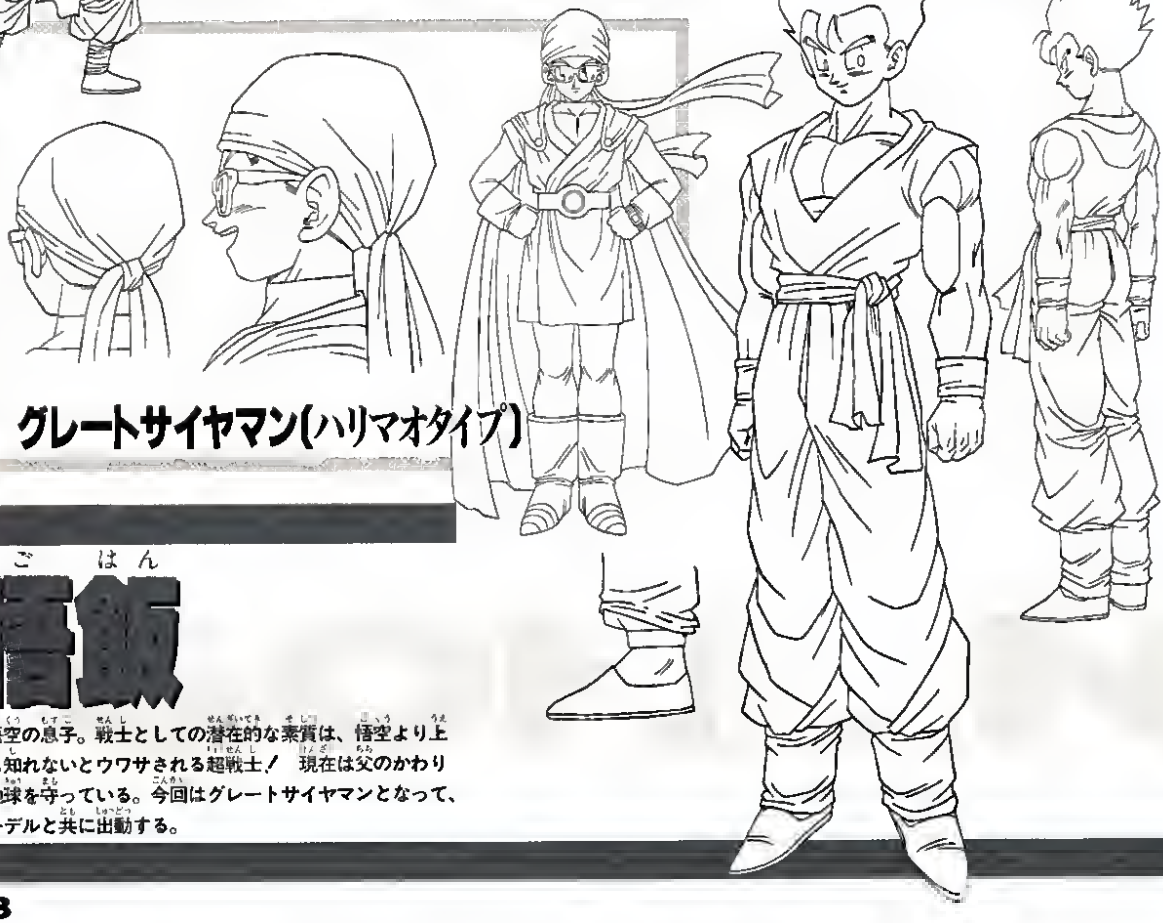
ベジータとブルマの息子。未来のトランクスは礼儀正しい少年だったが、現在のトランクスはいたずら好きのやんちゃ坊主。悟天とふたりで、いつも元気いっぱいハチャメチャに遊び回っている。

ゴテンクス

悟天とトランクスがフュージョンして誕生する超戦士だ。その強さは、魔人ブウも圧倒されたほど。でも、強くなってもやんちゃなところは相変わらずで、油断しやすいのが玉にキズだ。

スーパーゴテンクス

ノーマルゴテンクス



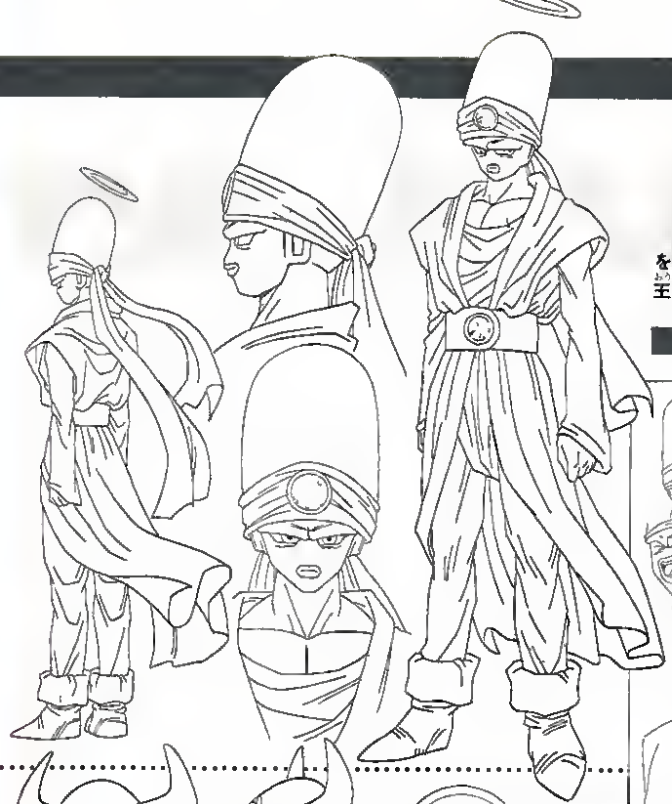
グレートサイヤマン（ハリマオタイプ）

悟飯

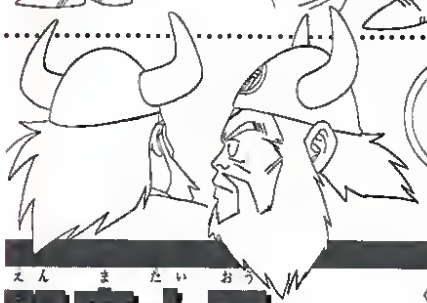
悟空の息子。戦士としての潜在的な素質は、悟空より上かも知れないとウワサされる超戦士！　現在は父のかわりに地球を守っている。今回はグレートサイヤマンとなって、ビーデルと共に出動する。

パイクーハン

西の銀河一の戦士だった男。今はあの世で悟空とナンバーワンの座を争っている。物静かで生真面目な性格の持ち主だが、今回は閻魔大王を救うため、言い慣れない悪口をさんざん叫ぶハメになった。



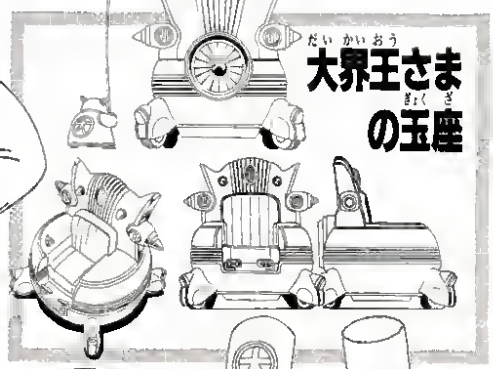
パイクーハン 表情集



閻魔大王

あの世の法則を守る番人。死亡した魂が天国行きか地獄行きかを判断する仕事を任され、いつもとても忙しい。界王さまに修業を受けているので戦闘には強いが、結界などの摩訶不思議な攻撃には弱い!?

大界王さまの玉座



東の界王さま

南の界王さま

神様より偉い存在。それぞれ東西南北の銀河を任され、あの世から治めている。みんな武道好きで、実力も最上級。北の界王さまは悟空に修業をつけてくれた人だが、セルとの戦いで現在は死人だ。

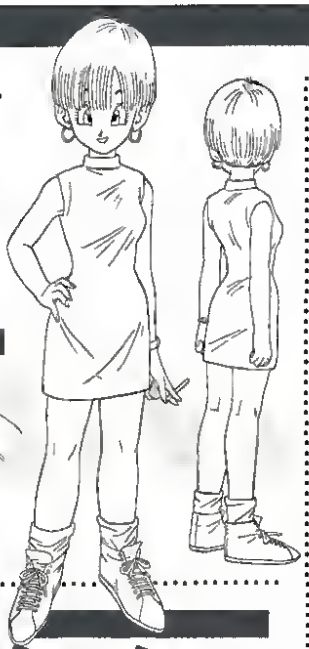
大界王さま

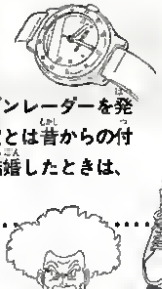
4人の界王さまのさらに上の存在だ。あの世のすべてを統括している。武道も得意で、ケタ違いに強い。大界王さまに修業をつけてもらうと、とびっきりの戦士になれるぞ。なぜかオネエ言葉をしゃべる。

集結！Zキャラクター

ブルマ

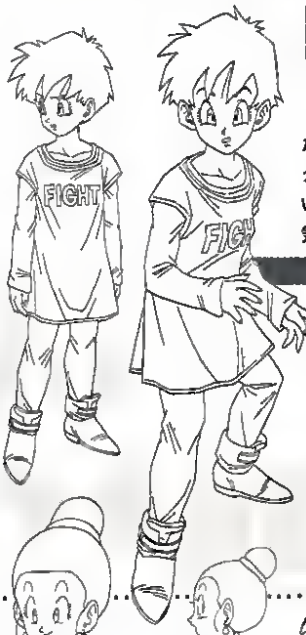
トランクスの母。ドラゴンレーダーを発明した天才科学者だ。悟空とは昔からの付き合いだが、ベジータと結婚したときは、みんなをあっと驚かせた。





ビーデル

ミスターサタンの娘。悟飯たちと修業を続け、今ではサタンをしのぐほど強くなっているが、本人は気づいていない。気は強いが優しい女の子だ。

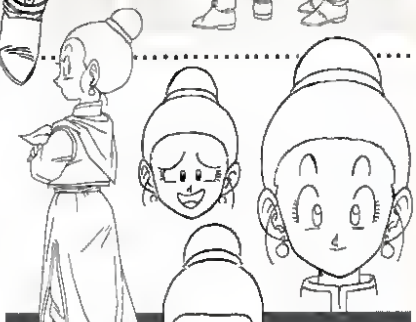


ミスター・サタン

最強の格闘家を名乗る調子いい男。セルを倒した英雄ということになっているが、実はとても弱い。仲間以外でスーパーサイヤ人の存在を知るただひとりの人間だ。

チチ

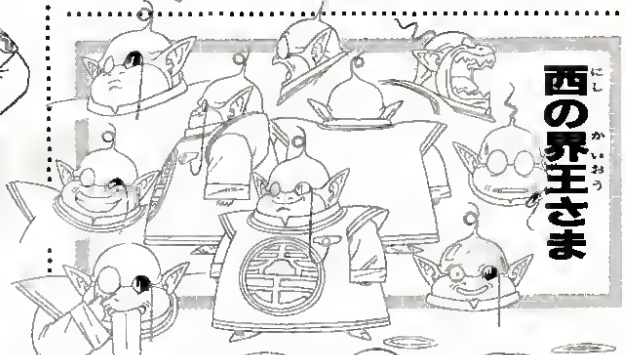
悟空の奥さん。悟空亡き後、悟飯、悟天をひとりで育てるがんばり屋。悟飯が幼い頃はかなりの教育ママだったが、今はそれほどでもないようだ。格闘の腕前もなかなか。父は牛魔王。



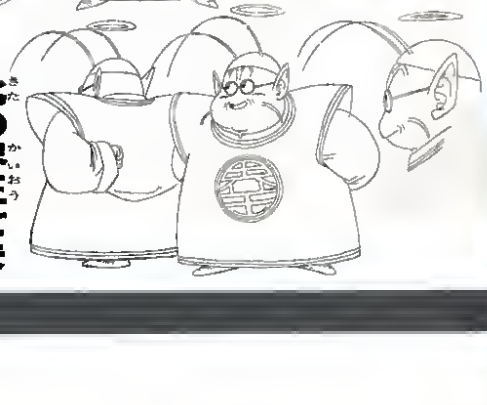
独裁者もどき

あの世の混乱にまぎれて、この世に復活した死人だ。ゾンビ兵隊を指揮し、世界征服を狙う。この他にも多くのゾンビが登場、中にはあのフリーザもいた。

ゾンビたち



西の界王さま



北の界王さま

攻略 DBZ ワールド！

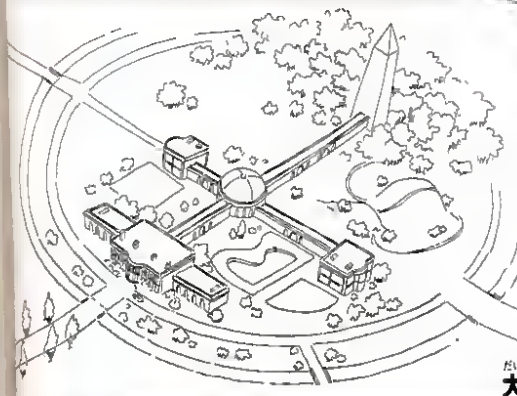
美術設定に見る その世界観！

復活のフュージョン!! 悟空とベジータ

美術設定とは、背景を描くために、描き起こされるもので、言うなれば背景の設計図。ふだんは、めったに公開されることのない、ちょっとしたレア物なんだけど、その美術設定を一挙公開の大盤振舞！　今回の世界観を整理してみよう。映像との比較も一興だ。

あの世 大界王星

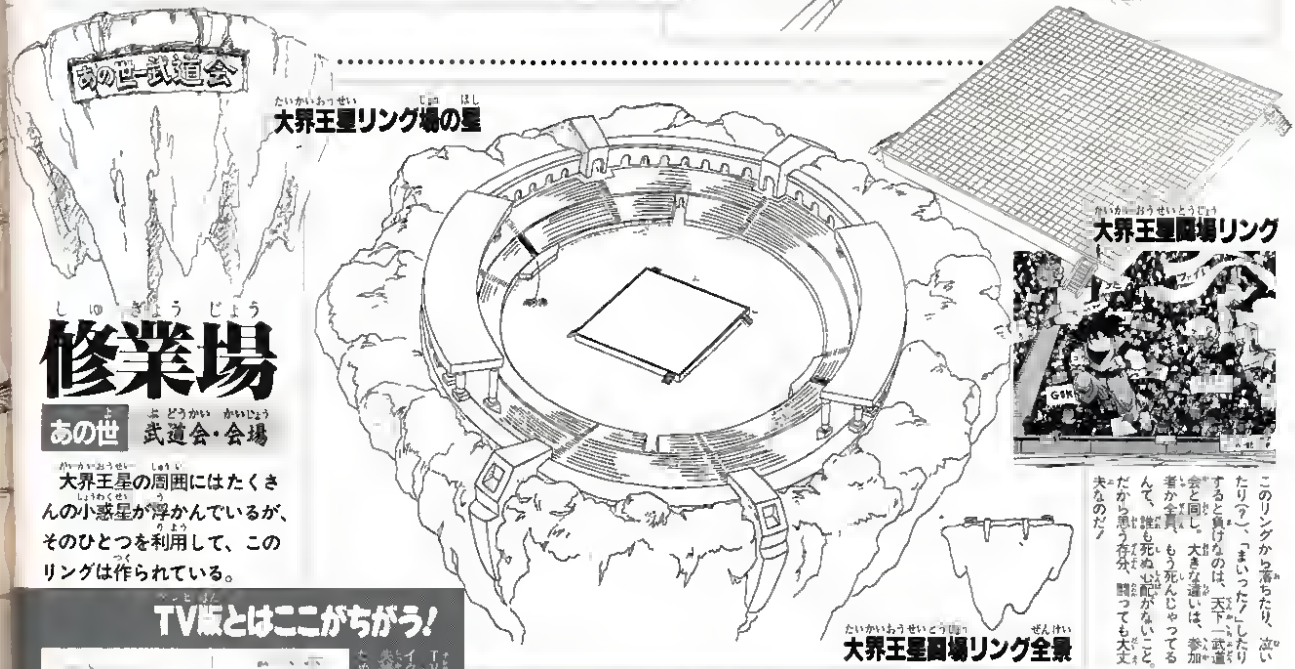
大界王が住む小さな星。東西南北4つの界王星の上に位置する天国の、さらに上にある。つまり、あの世の最上部が、ここ大界王星なのだ。



大界王星は、悟空のように死んでも修業次第で強くなれる体をもった正義の戦士たちが、修業を積む場所でもあるのだが、こんな小さな星で　と侮るなかれ、大界王殿の中には異空間に通じる扉があり、修業場は、その異空間の中にあるのだ。

大界王星・大界王殿

大界王殿正面



あの世武道会

大界王星リング場の星

大界王星闘場リング

このリングから落ちたり、泣いたり(?)、「まいった!」したりすると負けなのは、天下一武道会と同じ。大きな違いは、参加者が全員、もう死んじゃってるんで、誰も死ぬ心配がないこと。だから思う存分、闘っても大丈夫なのだ!

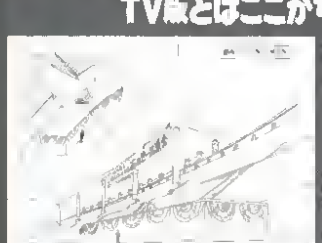
修業場

あの世 武道会・会場

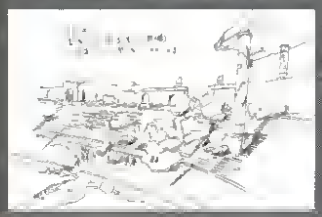
大界王星の周囲にはたくさんの小惑星が浮かんでいるが、そのひとつを利用して、このリングは作られている。

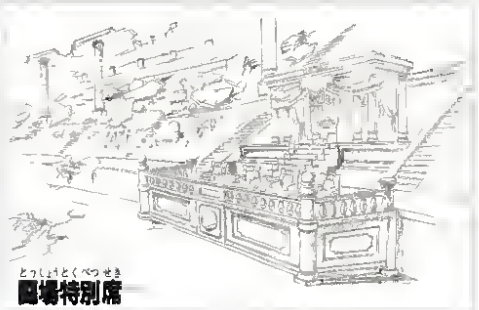
大界王星闘場リング全景

TV版とはここがちがう!



TV版の武道会は、惑星図にある修業場で行われたが、そこは悟空とハイクーハンの決勝戦の舞台で大破、また図には修業が天者に足をついてない(ルールブック第一章35に基づく)ため、今回は別の場所で行われて、と思われる。





闘場特別席

東西南北4人の界王の席の後、それよりも高い位置にあるのが、造りもゴージャスな大界王の特別席。ちなみに界王達の席はテーブルつきで、映像ではコーヒーカップや料理が確認できるゾ!

バトルフィールド大全

あの世 閻魔宮と地獄

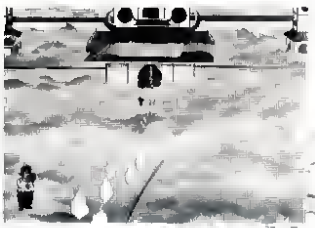
閻魔大王が住む閻魔宮（閻魔大王の城）は、一面を雲に覆われた世界にあり、その雲の下にあるのが地獄。ここは言わば、天国と地獄の別れ道だ。

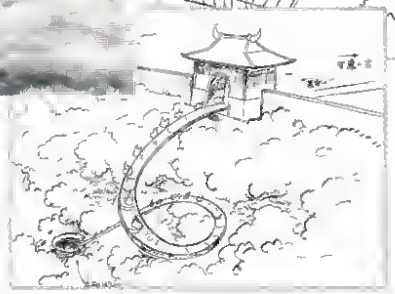
これが通常の地獄なのだ！

かつてTV用に描かれた通常の地獄。今回はニョボンが、この世界をメチャメチャにされるのだ。ちなみにこのシーンとベジータがラストで訪れるのは、実はこの場所だったりする

血の池公園

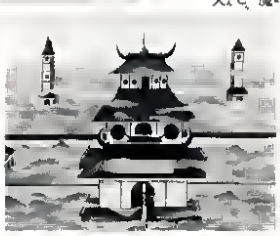
閻魔宮があるのは、閻魔界と呼ばれる世界。この閻魔界から、蛇の道を通ると界王星に行けるのだ。





魂は、ベルトコンベアー状の通路の上を移動する。ちょっとさびれた裏門から伸びたスピリノノロングリング装置への通路は、右の設定と異なり、映像ではもっと遠景で、雲の間に隠れて見えなくなっている。

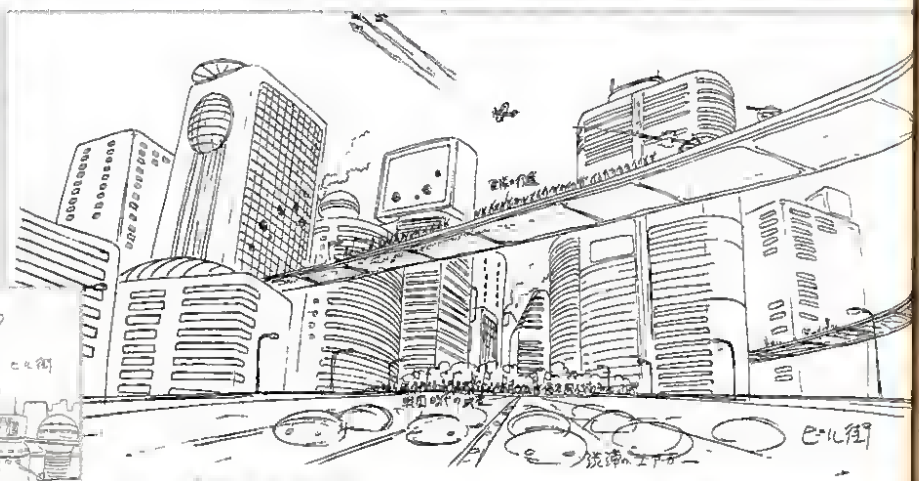
死んだ人の魂が、まずやって来るのが閻魔界。地獄はその下に、天国や界王星は、その上に位置している。

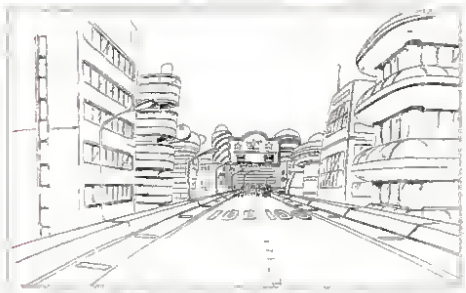


WELCOMEの文字が楽しい閻魔宮は、裁判のある閻魔大王の城と、4つの塔からなっている。左は、天国行きの飛行場。

この世 地球

説明するまでもなく、悟飯や悟天が住んでいる世界。映像では青空が広がっているが、神龍の登場以降、脚本では“神龍空”の指定があった。





右上と上2点は、車庫などが行並するビル街。映像では、ビルなどのリンカクも太く描かれ、どこかコミカルな印象を与えてくれる。それが、細部まで描き込まれた地獄との、コントラストを演出しているのが面白い。

悟天&トランクスと軍隊の戦いは、上のマンガタッチの爆発や、下のような絵本的（?）な背景など、地獄との差別化の意図が理解できると思う。

上は、ゴテンクスがスーパーゴーストカミカゼアタックを披露するシーンの背景。わずかなシーンも、凡帳面に描き起こされてるのが、スゴい！

攻略！DBZ
復活のフュージョン!!悟空とベジータ
ワールド！

美術設定に見る
その世界観！

これが“地獄”だ!!

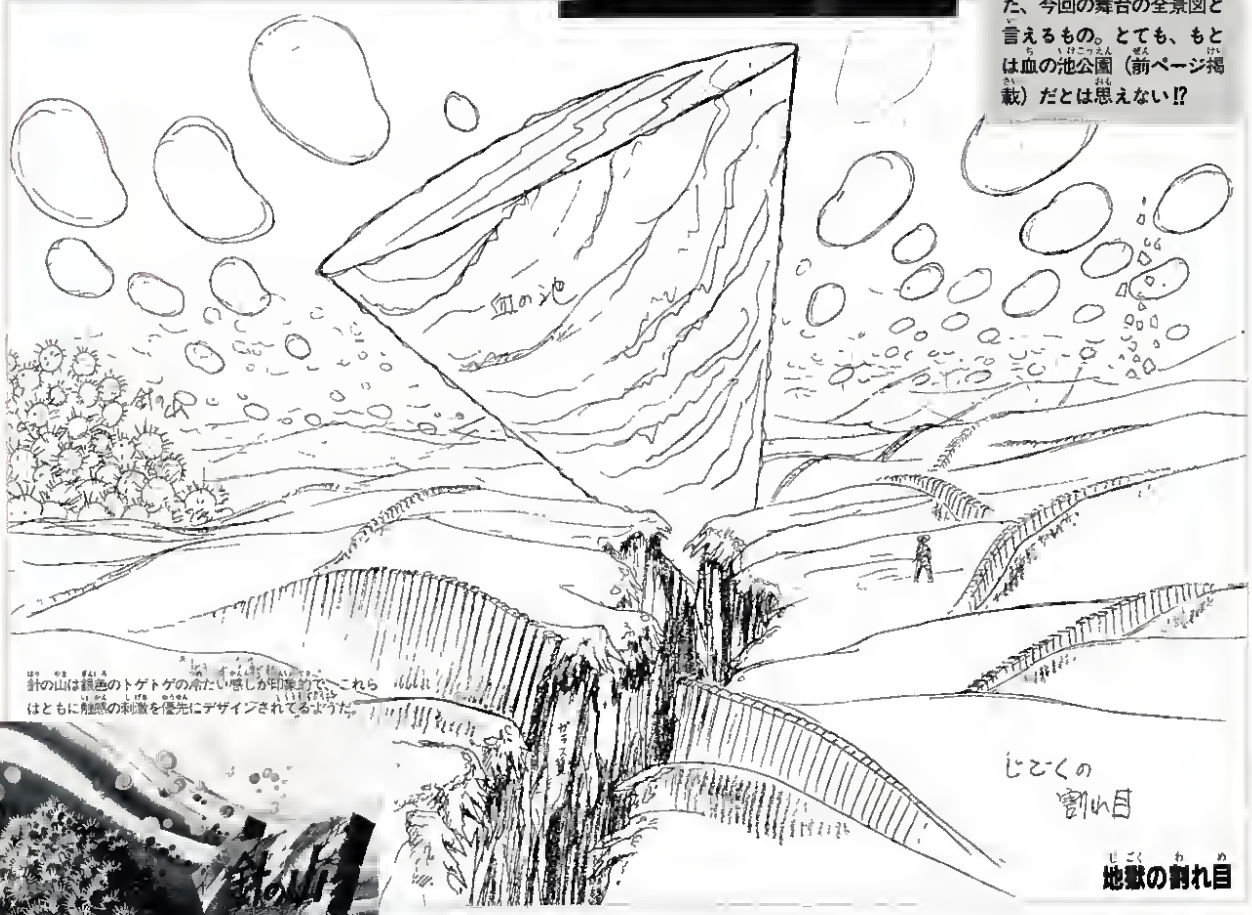
続いては、今回の主要舞台、ジャネンバの影響で変わり果てた地獄の設定を、ドドンと公開。こんな不思議な風景での戦いはもちろんシリーズ初で、これも今回の見所のひとつ。戦いの進行に併せて、空の色が緊迫感を増していくあたりも注目だ！

参考用設定 血の池の縁が吹き飛ばされ（？）たり、それらが空を覆う黒の下にあるGバトルフィールドのイメージは、この時点ではほぼ固まっており、これを踏まえて、後述となる設定は起こされている。

そのゼリーのようなプルルンとした質感が、なんともイイ味の、血の池。

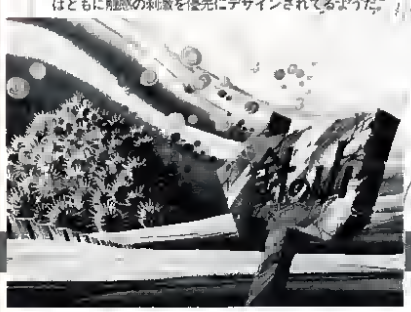
血の池地獄と針の山

これは血の池を中心とした、今回の舞台の全景図と言えるもの。とても、もとは血の池公園（前ページ掲載）だとは思えない!?



地獄の割れ目

針の山は緑色のトゲトゲの赤たい感しか印象的で、これらはともに触感の刺激を優先にデザインされてるようだ。



バトルフィールド大全

結界の表面は薄いガラス状で、触るとスベスベしてそうな感し。これもまた触感に訴える美術イメージで、こうした統一性が、不思議なリアリティーを生むのだ。

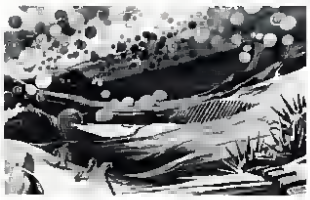
参考用設定

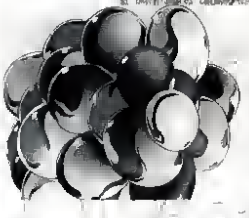
閻魔宮

ジャネンバの、どこかゼリービーンズを思わせる結界に包まれた閻魔宮。周囲のカラフルな球体との固さの差にも注目しておこう。

地獄 アラカルト

その他、地獄の美術設定を紹介しておこう。球で見せる空、トゲの鋭角が印象的な地表と、そのコントラストも冴えてるよね。





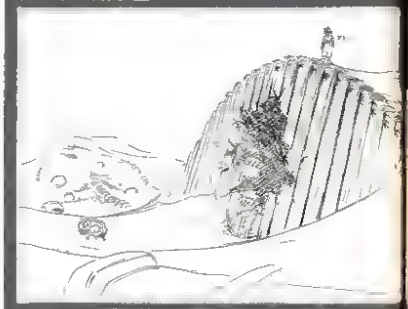
このカラフルな球体は、雲がジャネンバの影響で変質したもの。柔らかそうで白い雲が、固い球状に変形するあたりのアイデアがすばらしい。球の重量感も見事だ。

球体になった雲

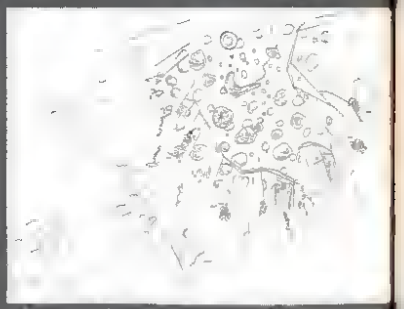
荒涼、という表現がふさわしい地上は。むしろ、いっそうに地獄っぽい印象。まあ、ふだんの地獄が呑気すぎるし　。なお、美術設定の時点では、結界に閉められた鬼の姿はない。

荒れた地獄の地上

参考用設定



これ、ジムが現方を凍わせる前の地表による設定は、映像にも受け継がれているが、地表はまだ未定なようで、描き込まれていない

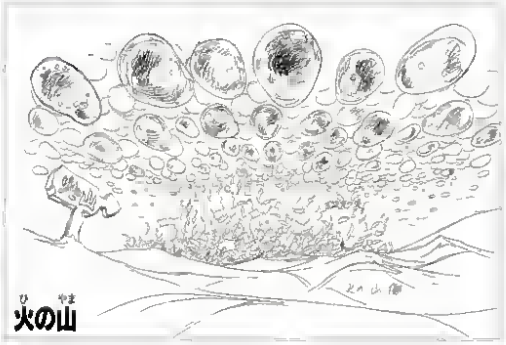


地獄の空が雲の上にのぞく、前ページにも掲載した参考用設定と同一のアイデアが描かれたもの。虹の雲も描かれているのか、わかるかな？

NG舞台

「火の山」

血の池、針の山とくれば、忘れちゃならないのがこの地獄！というわけで、当初は登場の予定もあったのが、この火の山だ。紙のような炎にやはり注目だが、登場が見送られたのは、紙切れの表現に大量のセル画が必要になるため（げすのかんぐり）？



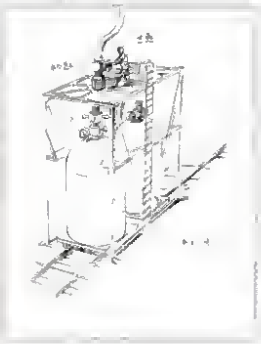
火の山

三次元の炎

美術設定に見る
その世界観！

スピリッツロンダリング装置とは!?

このように放置してあることから考えても、タンク自体は外からの衝撃には強そうだ。悪の気が真っ黒なのは、洗濯排水が汚れてるのと、たぶん同じようなことでしょう。



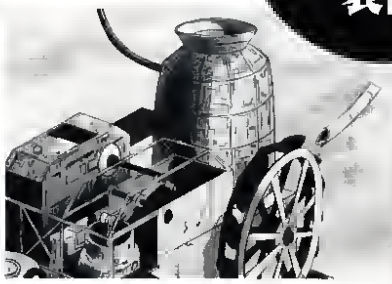
今回の重要なアイテムは、言うまでもなくスピリッツロンダリング装置。スチームパンクなデザインがイカすこの装置は、もちろん新たに描き起こされたもの。鳥山作品の魅力はメカにもあり、ということを、久々に思わせてくれた名アイテムだ！

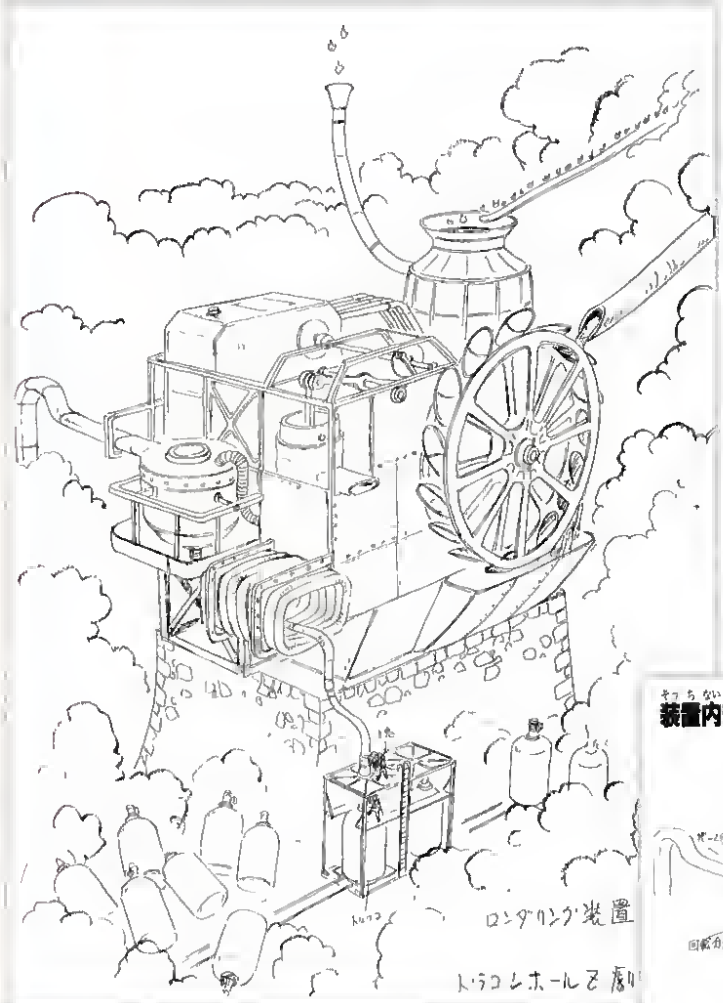
悪心液タンク

装置に洗い流された悪の気をためておく、透明なガラス状のタンク。交換は固定台ごとレールで移動させて行われる。

スピリッツロンダリング装置

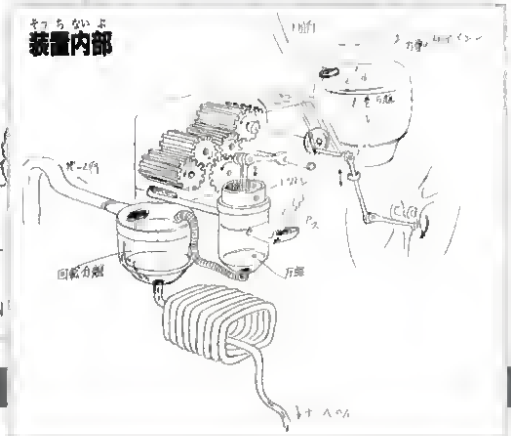
閻魔大王の裁決によって地獄行きとなった魂の、悪の気を洗い流す装置。まさに、あの世になくてはならない設備が、これなのだ！





上は、スピリッツロンダリング装置の傍らに置かれた悪心液の群れ！　ひょっとしてこれは、核廃棄物を投棄している現代人に対するアイロニー、かも？

装置内部



ロンダリング（Laundering）とは、洗濯するという意味。つまりこの装置は魂（Spirit）の洗濯機というわけなのだ。言われてみれば、確かにそのまんまの構造をしている。この図は内部構造の設定。ローラー式なのが、グー。

超秘密 ENCYCLOPEDIA

◆ちょうひみつエンサイクロペディア◆

映像と脚本は、結構ちがう

脚本とは、言わば映像の原材料みたいなものだけに、映像化の際に変更になる箇所も多い。ここでは、そうした変更点を紹介しよう。

違い、その一。脚本には、パイクーハンが罵詈雑言で結界を破壊する描写は一切ない。つまり結界に明確な弱点はないのだが、これはパイクーハンの意外な一面を演出するために導入されたアイデアだと思われる。ゴジータ登場前の活躍も、この必殺技あってのものだしね。

違い、その二。ジャネンバと悟空の戦いは、さすがに違いも多い。ミニ・ジャネンバは2体のみの登場だし、ジャネンバの空間を越えてのキックやパンチの描写もない、など。

違い、その三。ジャネンバ2は、凶悪な姿にはなるものの、巨大なままま。今回のクライマックスは、シリーズでもまれな、巨大な敵との戦いが描かれる予定だった。

違い、その四。ゴジータが登場した際、ジャネンバはミニ悟空とミニベジータとを手のひらに出現させてフュージョンさせるが失敗。それを受けてゴジータの「オレは……孫悟空でも……ベジータでもない」のセリフが続くはずだったのだ。

大きな違いは、この程度。特にその四は、未映像化が、ちょっと惜しいよね。

ミニ悟空とミニベジータのフュージョンが失敗して誕生する予定の、未登場キャラ。デザインも起こされてたのに、もったいない!?

NGキャラのベクウ

大型助っ人? パイクーハン 知られざる過去

パイクーハンは原作には登場しないキャラだけど、まさか知らなかったなんて不届き者はいないよね。でも、念のため、ここでおさらいしてみよう。親切でしょ。

パイクーハンは、第195話「大感激!!いたぞ! あの世のスゲエ奴」で初登場。これは、セルとの戦いで死を迎えた悟空が、大界王に出会うエピソードで、もちろん大界王もTVのオリジナル。

ここで描かれた、フリーザファミリーを引き連れたセルと、悟空&パイクーハンの戦いは、ちょっと燃える展開だったけど、おぼえてるかな?

パイクーハンは一撃でセルを倒すほどの実力者で、その後、第199話「逃すな勝利!! 決めろ超速かめはめ波」まで登場。あの世一武道会の決勝戦で、悟空と互角の激闘を演じている。

必殺技はサンダーフラッシュで、弱点はその必殺技を放つ時に脇が開くことだ。そこを悟空につかれて場外負けとなる。かと思いきや、ふたりとも失格……。

今回の冒頭、ふたりが決勝を戦っていたのはTV版の後に開かれた武道会のようで、またも決着は水入り。今後、ふたりが雌雄を決して戦う、あるいは力を合わせて敵と戦うことは、あるだろうか。ともあれ、再登場が期待されるパイクーハンであった。

東西南北に界王がいるという設定も、このエピソードで初登場。もちろんTV版のオリジナルだが、東西南北の銀河、という設定のみ原作にある。ちなみにパイクーハンは、西の銀河出身だ。覚えたかな?

Zアイテムメモリアル

ここでは今回の映画のために作られた、数々のプレミアムグッズを紹介していこう。映画を観に行かないと手に入らない物や、取材陣や映画館にしか配られない物もあるのだ。キミが持っている物も確認してみようぜ！

ポスター

前売券を買うともらえるポスター。

映画のポスターというのは、封切られるまでに何種類かのポスターが作られる。アニメフェアも例外ではない。時期や張る場所によって、様々な物が作られ、用途別に張られていくのだ。ここに代表的な物を紹介しておこう。

パンフレット

劇場で発売された。とっても詳しいパンフレットなのだ。

割引券

昔は学校なんかでも配られていたのだ。

プレス資料

試写会などで取材陣に渡される資料だ。

チラシ

チラシを集めているマニアの人もいるね。

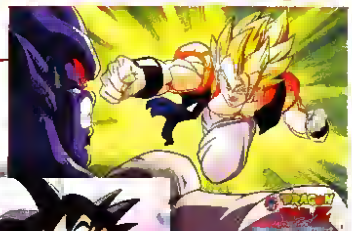
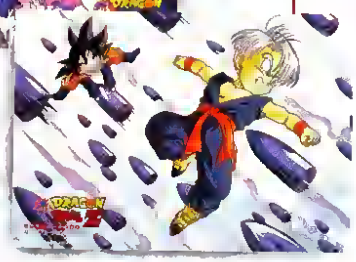
入場特典

この袋に入っている。

ジャンボカードダス
どちらか1枚が入っている。

とびきゃらバッチ
スラムダンクとママレード・ボーイもあるぞ。

ロビーカード



映画館の入口などに張られている宣伝用の写真。これは非売品。